



平成 28 年 10 月 31 日

各 位

会社名 東京都競馬株式会社  
代表者名 代表取締役社長 山口 一久  
(コード番号 9672 東証第 1 部)  
問合せ先 財務部長 江口 真司  
(TEL 03-5767-9731)

### 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 28 年 2 月 12 日に公表した通期の連結業績予想について下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 28 年 12 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 28 年 1 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する当期 純利益 (百万円)	1 株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	19,204	4,257	4,228	2,648	9.27
今回修正予想 (B)	19,619	4,943	4,918	3,000	10.50
増減額 (B-A)	414	686	690	352	—
増減率 (%)	2.2	16.1	16.3	13.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 12 月期)	18,452	4,722	4,695	2,578	9.02

#### 2. 修正の理由

平成 28 年 12 月期通期連結業績予想につきましては、連結子会社の東京サマーランドにおいて、8 月 21 日に発生いたしましたお客様の受傷事件を受け、安全管理対策整備等により、5 日間の休園をいたしました。これにより、遊園地事業の売上高は前回予想を下回る見込みとなりましたが、引き続き公営競技事業におきまして、「在宅投票システム (SPAT4)」が好調に推移していることから、通期による売上高は前回予想を上回る見込みであります。

売上原価につきましては、公営競技事業における SPAT4 ポイント関連費用等が増加するものの、予定しておりました修繕工事及び遊園地事業の仕入等が減少することが見込まれるため、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益とも前回予想を上回る見込みであります。

(注) 本資料に記載されている業績見通しの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上